

# 事業実績報告書

様式 2  
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B42	講座名	生物多様性条約 ポスト愛知目標はどうやって決まる!?
記載日	2021/4/19	団体名・企業名	国連生物多様性の10年市民ネットワーク

## 〈講座全体の概要〉(300字程度)

前期に引き続き、「生物多様性条約 ポスト愛知目標はどうやって決まる!?!」と題し、2020年10月に中国昆明で開催予定だったCOP15までの国際会議の準備会合の議論の進捗などの最前線を共有し、愛知目標の見直しについての議論に関する理解を深めることを目的としていた。が、コロナ禍によるパンデミックの影響はひきつづき継続しており、国際会議のスケジュールそのものが一年程度ずれたため、運営については正直なところ苦慮した。

	
--	---

※写真 1 の説明

オンライン開催の様子

※写真 2 の説明

オンライン開催の様子

## 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

ポスト愛知目標についての国際会議での議論は約1年間延期されたため、本来の企画そのものの目的は実現できなかったように思うが、国家戦略の見直しや地域戦略の見直しについてはスケジュール通り行われているため、後期は愛知県の地域戦略の見直しについてのパブコメ提出にあわせた形で見直し案のご紹介などいただいて、参加者と議論を深めた。とはいえ、コロナ禍におけるオンライン開催が一般的になったため、この企画以外にも同課題をおいかける企画が東京、関西などでの開催も増えたことから、正直なところ、テーマ的に、集合研修ができないのであれば、なごやで開催にこだわる必然性が少なくなったように感じた。

## 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

参加者アンケートを取り忘れてしまいました…。大変申し訳ありません。 ポスト愛知目標についての国際会議での議論は約1年間延期されたため、本来の企画そのものの目的は実現できなかったように思うが、地域戦略の見直しに伴って愛知県自然保護課の担当者さんや名古屋市の担当者さんに多くご発言いただくことができ、参加者の人にとっては風通しよく感じられたという声はいただいた。

## ●団体紹介

団体所在地	〒東京都国立市西二丁目8-99 ブリランテ国立102号室 アースデイエブリデイ内		
連絡担当者	三石朱美	ウェブサイト	<a href="http://icnundb.org/">http://icnundb.org/</a>
TEL		FAX	
E-mail	<a href="mailto:akemi3214@gmail.com">akemi3214@gmail.com</a>	携帯電話	090-3564-9292
〈団体・企業の簡単な紹介・PR〉(150文字程度)			
UNDB市民ネットは、COP10以降の生物多様性条約COPすべてに参加し、現地でネットワーキングに取り組んでいる名古屋では唯一の団体であり、国際目標を前提に定められる国家戦略、地域戦略といった各レベルでの目標設定について、それぞれの行政のなかで担当される方々との関係構築もふかまっているため、企画運営において、行政の方からもご発言をいただくなどの雰囲気作りはできた。			

## ●講座開催情報

第一回	講座名	生物多様性条約 ポスト愛知目標はどうやって決まる!?	開催日	11月25日	木
	講師名	愛知県、キスナ輝さん	参加人数	11	名
	内容	道家哲平さんにオブザーバーとして短く愛知目標の現状をお話しいただき、愛知県自然環境課のキスナさんより地域戦略の見直し案のご紹介をいただいて、年始締め切りまでの住民からのパブリックコメント提出にむけてお話をいただいた。参加者には、パブコメ提出をよびかけるなどして、主体的な地域の目標策定への関わり構築を目指した。			